

位置図

箱根峠(H17.5.30 開)



山北(H9.7.19 開所)



清川(H27.11.21 開所)



湘南ちがさき(R7.7 開所予定)



水と緑に親しむ憩いのパーキング
道の駅「山北」

水と緑が織りなす都会の奥座敷
道の駅「清川」



芦ノ湖を望むロードオアシス
道の駅「箱根峠」

豊かで清らかな水と自然に囲まれた道の駅
道の駅「足柄・金太郎のふるさと」

足柄・金太郎のふるさと(R2.6.26 開所)



凡 例	
	自動車専用道路
	計画自専道等
	国道
	県道
	道の駅(開所)
	道の駅(予定)

道の駅かながわ

かながわ「道の駅」市町村支援制度



道の駅の設置・運営に取り組む市町村を支援し
道路をより使いやすくする取組を推進

「道の駅かながわ」の取組

「道の駅かながわ」は、道の駅の実現に向けて取り組む市町村の支援を目的に、道の駅の整備を効率的・効果的に促進するため、平成26年2月に設置しました。

「道の駅かながわ」では、市町村が気軽に相談できる「道の駅相談窓口」や関係者が助言・指導などを行う「道の駅支援検討会議」を設置して取り組んでいます。

①【道の駅相談窓口】

市町村が気軽に相談できる場として、国道・県道・市町村道の道路の種類に関係なく、市町村が取り組む地域振興施設に「道の駅」制度を活用する場合の相談の場です。

相談窓口では、「道の駅」制度のわかりやすい説明や制度適用条件などの最新情報を得ることができます。また、想定される課題を抽出しますので、課題解決や取組の熟度を高めるためのアドバイスが受けられます。

②【道の駅支援検討会議】

市町村が作成する整備計画の立案が円滑に進むよう、関係者からの助言・指導などが受けられる場です。

検討会議では、県が判断して関係者を集めますので、市町村は一度に関係者説明を行うことができます。また、関係者から具体的なアドバイスを受けることができ、その後の調整も連絡窓口が明確となります。

なお、開所後は、フォローアップの場として、開所後の課題など、相談やアドバイスを受けることができます。

道の駅とは

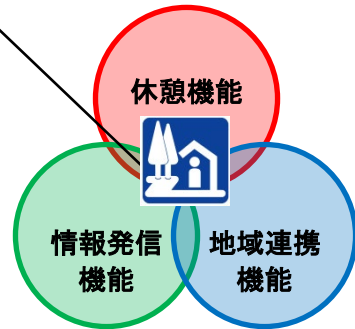
道の駅は、道路利用者のための「休憩機能」、道路利用者や地域の方々のための「情報発信機能」、そして「道の駅」をきっかけに町と町とが手を結び活力ある地域づくりを共に行うための「地域の連携機能」、の3つの機能を併せ持つ施設として誕生しました。

近年では、3つの機能に加え、観光・防災などの多様な機能を備えた地方創生の拠点となっています。

●基本コンセプト

24時間、無料で利用できる
駐車場・トイレ・休憩施設

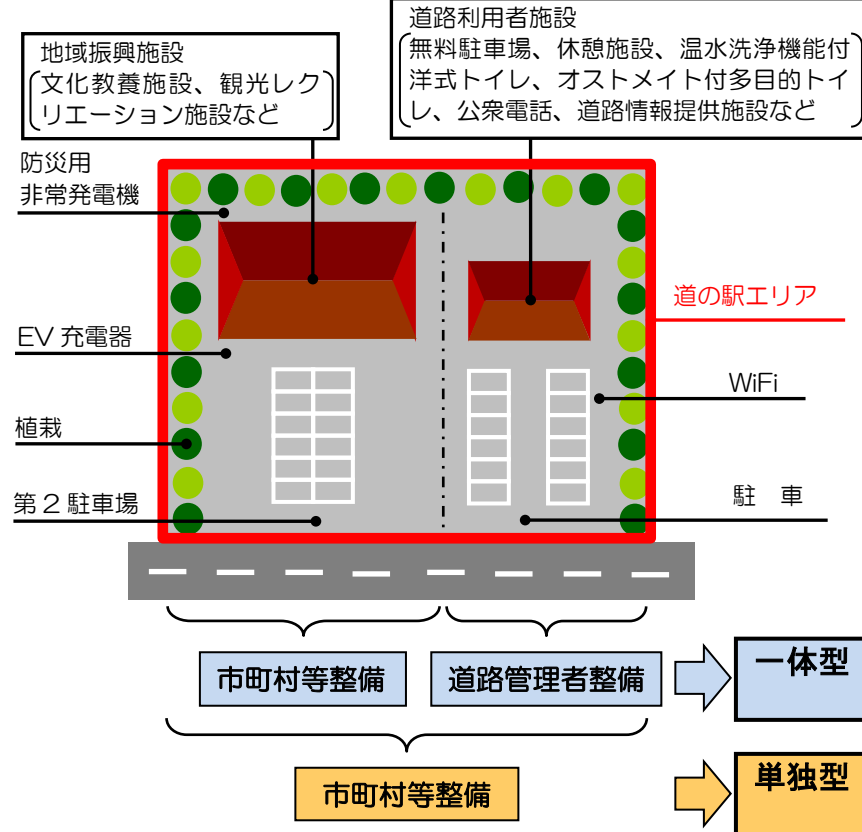
地域とともに作る個性豊かなにぎわいの場
※災害時は、防災機能を発現



道路情報、地域の観光情報、緊急医療情報などの提供

文化教養施設、観光レクリエーション施設などの地域振興施設

●施設配置イメージ



●登録数

H 5.4.22 第1回登録
全国 103 駅
R 6.8.7 第61回登録後
全国 1,221 駅
○北海道 128 駅
○東北 175 駅
○**関東 188 駅**
○北陸 84 駅
○中部 136 駅
○近畿 158 駅
○中国 108 駅
○四国 91 駅
○九州・沖縄 153 駅

○関東 188 駅

- ・茨城 16 駅
- ・栃木 25 駅
- ・群馬 33 駅
- ・埼玉 21 駅
- ・千葉 30 駅
- ・東京 1 駅
- ・**神奈川 4 駅**
- ・山梨 22 駅
- ・長野 36 駅(※)

※長野県は中部にも18駅登録、県内合計54駅

「道の駅かながわ」の取組体制

